



きらりん

サロン・ド・ボラ 第44号

江南区

マスクでつながろうプロジェクト

〈発行日〉
令和2年8月

偶数月 1日 発行

江南区社会福祉協議会

江南区ボランティア・
市民活動センター
〒950-0155

新潟市江南区泉町3-3-3
(江南区福祉センター
きらとびあ内)

TEL: 025-250-7743
FAX: 025-250-7761

E-mail:
v-kounanku@syakyo-niigatacity.or.jp

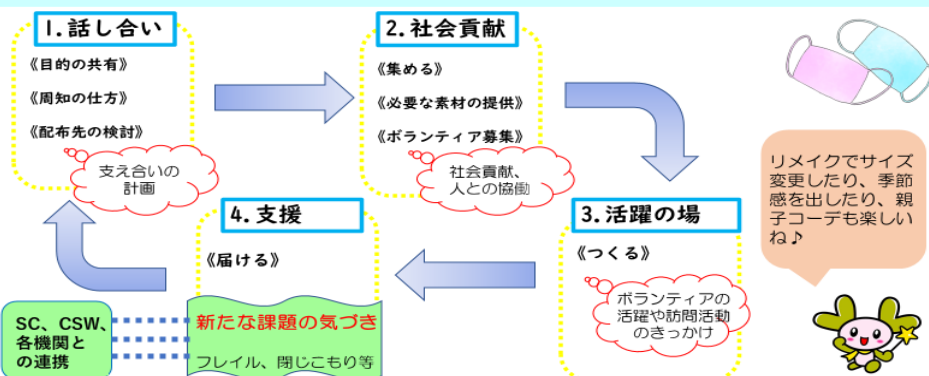
私たちが大切にしている「ささえあいの心」で始まったマスクでつながろうプロジェクト。手作りをしてくださるボランティアさんの活躍、亀田東小学校PTAさんからは生地寄付、新潟向陽高校ボランティア部さんからは手作りマスクの作成、県内外問わず沢山の方々から布マスクや不織布マスクの寄付により動き始めています！

色々な活躍の場があります！ぜひお問い合わせください。

マスクでつながろうプロジェクト

～新しい「つながり」の形・マスクを通じた支え合い～

イメージ



【開所時間】
月曜日～金曜日
8:30～17:15

【問合せ先】
江南区ボランティア・
市民活動センター
TEL: 025-250-7743

～新型コロナウイルス
感染拡大予防の為～
参加の「新しい生活様式」
・終始マスクの使用
・体調不安時の参加は控える
・参加前後の手洗い消毒

ボランティアサロン

ちょっとためになるミニ講座♪

申込み不要！無料です！

8月21日(金) 歯のフレイル予防14:00～15:00

①誤嚥性肺炎について ②正しいブラッシングの仕方 ③お口の体操
(歯科衛生士 澁谷 志保子 様)

9月18日(金) 劇 14:00～15:00

～あまびえの話 ダンスヒーロー 他～
(末広座 様)

問合せ 江南区ボランティア・市民活動センター



【発送協力】
個人ボランティアの皆さん

ボランティアさん募集

協力会員
大募集!

ちょっとした家事で地域の助け合いをしませんか? 福祉サービス リボンの会

高齢者や障がい者の日常生活（掃除、買い物 等）のお手伝いをしていただける方を募集しています!

◆入会説明会◆

日時 9月15日（火） 13:30～15:00
内容 活動内容・入会手順
対象 江南区にお住まいの方どなたでも
会場 お問い合わせください
問合せ 江南区社会福祉協議会 リボンの会
☎025-250-7768



活動日時は無理のないよう調整いたします



利用者を自家用車に乗せることはありません



謝礼金：700円/時間 交通費：1km×20円

65歳以上の方の社会参加活動♪ 元気力アップ・サポーター募集

ご自身の介護予防と生きがいづくりを目指して、施設などでサポート活動を始めてみませんか? 主なお手伝いとして話し相手、レクリエーションの補助などを行います。まずは登録説明会に参加してみませんか?

◆説明会◆

日時・会場 13:30～15:00
8月17日（月）江南区福祉センター
9月18日（金）横越地区公民館
対象者 新潟市内在住の65歳以上の方
申込み・問合せ 秋葉区ボランティア・市民活動センター
TEL 0250-24-8376



ポイント還元制度
年度最大5,000
円の交付金が受け
取れます

ちょっと気軽にお手伝い 情報発送作業ボランティア募集

この情報誌「サロン・ド・ボラ」を、おしゃべりしながら紙折り・封筒詰め等を楽しめますか?

◆発送作業◆

日時 令和2年9月30日（水）13:30～15:00
対象 どなたでも
会場 江南区福祉センター1階
ボランティアルーム
問合せ 江南区ボランティア・市民活動センター



色々なボラン
ティアをされ
ている方のお
話も聞けます

使用済み切手を集めています!

収集された使用済み切手は、専門の取扱機関によって換金され、寄付金として被災地支援などに役立てられます。

◆お願い◆

切手の周りを1cmほど残して
切り取ってください

◆収集されたその後◆

換金されコレクションやはり絵
などに使われます

◆受付箱設置場所◆

江南区ボランティア・市民活動センター



平成30年12月～令和2年6月まで集まった使用済み切手を換金したところ、市社協全体で5万3235円でした。誠にありがとうございました。引き続きご協力お願いいたします。

保存可能な食品を集めています! 「もったいない」から「ありがとう」へ♡

ご家庭、農家、企業で寄付できる保存可能食品を集めています。フードバンクにいがたは、福祉施設や生活に困っている方に集めた食品を寄付する活動をしています。

◆保存可能食品◆

お米 レトルト食品
缶詰 インスタント食品
お菓子 災害用食品 等 賞味期限が2カ月程度のもの

◆受付箱設置場所◆

江南区ボランティア・市民活動センター

◆問合せ◆

フードバンクにいがた
☎025-384-4466





ご案内

(一社) 生命保険協会 新潟県協会 ボランティアグループ助成支援のご案内

福祉の分野で活動をしているボランティアグループへ物品に対する助成をいたします。

助成内容 1グループ当たり10万円を上限として、必要な物品に対して助成します。

申込方法 申込書に必要事項を記載し、主に活動をされている地域の各市区町村社会福祉協議会にご提出ください。(申込書は新潟県社会福祉協議会HPに掲載)

申込締切 8月25日(火) 必着
問合せ 一般社団法人生命保険協会新潟県協会
TEL 025-245-8981



令和2年度 知的障がい者ガイドヘルパー 養成研修 受講者募集!

『好きなところへ行きたい、いろいろなことをしたいけど一人ではできない』それをかなえてくれるのがガイドヘルパーです。この研修では、3日間の講義と実習でガイドヘルパーの役割、知的障がい者の方の疾病や心理など、働くために必要な知識等を学びます。

日時 10月16日(金) 9:00~16:30
10月17日(土) 9:00~17:00
10月18日(日) 9:00~16:30

対象者 原則として障がい者(児)の生活支援に従事している方、または意欲のある方

会場 特別養護老人ホーム向陽の里 会議室
受講料 9,900円(テキスト代・消費税含)

令和2年度ボランティアきっかけづくり講座 絵と手紙をきっかけに楽しくボランティア

絵と手紙の活動をされているボランティアグループの方にお越しいただき、どんな感じでどんな活動をされているのかを聞いたり、一緒に絵と手紙を書きながらボランティアの理解を深める講座を開催します。

開催日時 8月25日(火) 13:30~15:00
内容

- ★ボランティアを始めたきっかけと活動の様子
- ★心の趣くまま描いてみましょう!
- ★ボランティアの種類・心得

会場 江南区福祉センター 2階 多目的ホール
対象 ボランティアに興味のある方 先着20名
申込 江南区ボランティア・市民活動センター

笑顔で集える場所 認知症カフェ オレンジカフェぷらむ

申込み不要で、認知症があってもなくても誰もが気軽に参加できる場所です。相談も気軽にできる笑顔で集える場所です。

開催日 8月16日(日) 認知症サポーター養成講座
&内容 9月 6日(日) 正しい薬の管理と飲み方
10月25日(日) 認知症予防と難聴のお話

時間 13:30~14:30

会場 亀田地区コミュニティセンター

対象 認知症の方・そのご家族・気になる方

参加費 100円
(暫くペットボトルのお茶になります)

問合せ 江南区在宅医療・福祉ネットワーク
☎090-4946-1816 神田



ユニーク川柳紹介コーナー ★コロナに負けるな!★

友愛訪問ご利用の皆様からいただいた川柳をご紹介します。

- 補聴器に めがねマスクと 耳あわれ
- コロナ風 祭囃子を 吹き飛ばし
- いましあわせ 戦前戦後を 思い出す
- コロナさん マスク美人が 増えました
- 給付金 貰ってすぐに 手足出る

紙面の都合上、一部の掲載となりますことをご了承ください。





地域の茶の間「お〜うん」

遊びに来ませんか

おしゃべりしながら楽しく過ごしましょう♪

江南区地域の茶の間「お〜うん」は、子どもも、大人も、おじいちゃんも、おばあちゃんも、赤ちゃんも、誰でも気軽に遊びに来ることのできる地域の『居場所』です。おしゃべりしたり、遊んだり、困っているときは助け合いながら「お互い様」の気持ちで自分の好きなことをして過ごしています。

開催日時：毎週火・木曜日 10:00~12:00

参加費：100円 ※小学生以下無料

★お菓子・お茶・コーヒー等が付きます

★新型コロナウイルス感染拡大防止の為、
当面の間、お昼ご飯の用意はありません。

問合せ：お〜うん ☎025-385-4404



申し込み不要！当日なたでもお気軽にお入りください！

横越の老人福祉センター
横雲荘の隣です♪



★。。。★。・新しい生活様式の様子。。。★。。。★。。。★。。。



ユニバーサルデザインの学習



手作りマスク講座



いきいきサロン



地域の茶の間



オレンジカフェぷらむ

世界中で人との間に身体的な距離を保つようになりました。人との間に距離をとることはなかなか難しいですが、みなさん色々な工夫をされていて学ぶことばかり。人間の知恵というものは、しほればいくらでもでてくるものですね。

ほっこりコーナー

妙高高原池の平。1997年4月初め。まだ雪が残る晴れた朝。2階建て職員宿舎の1階。部屋の中でも息が白い中、起床した私は「あぁ、妙高高原で勤めはじめたんだ。」と、ここ数日朝が来る度に思っていました。「さて、天気も良さそうだし、陽の光でも浴びるか」と障子を開けると・・・そこにはリスがいました。「野生のリス?…ほっこりすると同時に、新社会人として一人きり、実家から直線距離で200キロ離れた、標高750m、冬には2mを超える積雪があるこの地で生活をしていかなければならない覚悟を決めた朝でした（結局5年半住みました）（築）